

桜町高齢者在宅サービスセンター・本町高齢者在宅サービスセンター合同  
地域密着型運営推進会議 報告書

開催日時	2023年9月26日 14:00～15:30
開催場所	桜町高齢者在宅サービスセンター 2F 地域支援部屋
参加者	<p>ご利用者家族： 桜町センターご利用者様 ご家族 A 様 本町センターご利用者様 ご家族 B 様</p> <p>地域住民代表： 行政書士 C 様</p> <p>所在地管轄職員： 小金井きた地域包括支援センター 職員（以下：包括職員）</p> <p>センター職員： センター長 桜町デイサービス相談員（以下：桜町相談員） 本町デイサービス相談員（以下：本町相談員） 事務員</p>
司会進行	桜町デイサービス相談員
書記	事務員
<p><b>【議事録】</b></p> <p>1. センター長あいさつ</p> <p>運営推進会議はコロナ禍以前には年2回開催をしていたが、感染拡大により市の許可のもと、中断となる。5月よりコロナが2類から5類に移行したことにともない、4年ぶりの開催である。同一法人の地域密着型事業所で同一の日常生活圏であれば、合同での開催も可能となっているので、今回より合同での開催となる。</p> <p>2. 出席者の紹介、職員の紹介</p> <p>3. 聖ヨハネ会高齢福祉部門（両センター）の現状報告（センター長）※添付資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域密着型デイサービス運営推進会議設置運営要綱」の説明。</li> <li>・社会福祉法人聖ヨハネ会、事業組織図の説明。</li> <li>・2022年度事業報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>2020年から2022年までコロナ禍の三年間、マスク着用、検温、消毒、手洗いの徹底、パーティション、フェースシールドの使用などの対策に手探りで取り組んできた。ボランティアの受け入れ等制限したため、外部との関係も遮断された。</li> <li>集団感染は桜町で二度、本町で一度あったが、重症化した方はいなかった。</li> <li>コロナによる利用控えや昨今の物価高により事業経営は厳しい状態である。</li> <li>人材確保も難しく、報酬を支払っての人材紹介が主流となってきている。</li> </ul> </li> <li>・2023年度事業目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>2023年度は添付事業目標の通り取り組んでいる。</li> </ul> </li> </ul>	

#### 4. 認知症対応型通所介護サービスの状況報告

- ・本町高齢者在宅サービスセンター（本町相談員）

※添付「認知症デイサービスの概況」の通りの取り組み・活動を行っている。

- ・桜町高齢者在宅サービスセンター（桜町相談員）

※添付資料参照

取り組み・活動については、コピック・アート以外本町センターとほぼ同じである。

本町と桜町の違いについて、本町は1グループ（12名定員）桜町は2グループ（24名定員）となっている。大人数のため、外出は難しく、中での活動を中心に楽しんでいる。

また、本町は単独型、桜町は併設型（特養ホームとの連携あり）となっており、若干桜町の報酬単価の方が安くなっている。

コロナ禍前は利用率75%ほどだったが、現在は60%程度。入院、入所、長欠などあり新規を受け入れてもなかなか利用率があがっていない。

独居率を調べた結果、以前は5割程度、現在は2～3割程度に減っている。

桜町認知デイでは、まだボランティア受け入れに制限をしており、新入職員によるマンドリン演奏などを敬老会で楽しんだ。「桜便り」を毎月発行している。

#### 5. 意見交換（質疑応答）

B様・・・利用中に熱が出た時など、同一法人の桜町病院とは連携していないのか。

桜町相談員・ご利用者様のためにも、かかりつけ医を受診するようお勧めしている。

B様・・・本人が話をしないので、連絡ノートや持ち帰る作品などで様子を確かしている。

C様・・・コロナ禍での事業運営は大変だったと思うが、ご利用者様はぎりぎりまで自宅で暮らしていきたいと希望している。在宅サービスが大切となるので、よい形で事業を継続してほしい。桜町の配食を頼りにしていた方が多かったが、桜町配食がなくなったことは残念だった。

A様・・・娘たちも協力してくれるが、デイ、ショートを利用することで息抜きとなり、とても感謝している。

B様・・・この季節何を着せたらよいかかわからず、エアコンの風を寒がったりして難しい。

桜町相談員・寒い時に、はおるものを準備すると良い。

日中の中しか手伝うことが出来ないが、少しでも役に立てるよう努力していく。

B様・・・私から離れ、美味しいものを食べられて、本人も楽しんで行っている。

包括職員・本人が安心できることで、家族も安心できる。ケアマネやデイに相談することや、だれかと話をするのも大切である。ぜひ包括も活用してほしい。認知症カフェ（オレンジカフェ）の案内あり。

A様・・・以前は参加していたが、利用日ではない土曜日なので、参加が難しい。

桜町相談員・オレンジカフェがある時の臨時利用も可能なので、相談してください。

A様・・・今日は色々なことがわかってよかった。ありがとうございました。

#### 6. 次回開催予定： 2024年3月頃